



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月10日

上場会社名 株式会社 ビケンテクノ  
コード番号 9791 URL <http://www.bikentechno.co.jp/>

上場取引所 東大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶山 龍誠

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 三木 悟

TEL 06-6380-2141

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	6,245	7.6	269	13.4	266	21.4	174	35.0
23年3月期第1四半期	5,802	△4.7	237	△12.2	219	△10.1	129	12.9

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 169百万円 (34.3%) 23年3月期第1四半期 126百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	22.81	—
23年3月期第1四半期	16.80	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	27,349	11,407	41.7	1,512.19
23年3月期	27,333	11,377	41.6	1,481.91

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 11,407百万円 23年3月期 11,377百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,500	5.9	520	5.8	500	5.4	250	△15.1	32.56
通期	27,000	5.3	950	144.4	900	137.8	450	24.5	58.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	7,718,722 株	23年3月期	7,718,722 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	174,800 株	23年3月期	41,200 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	7,636,997 株	23年3月期1Q	7,677,547 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるビルメンテナンス業界は、経済全体が東日本大震災の影響から退却しようとしている反面、電力供給の制約問題が重く押し掛かっており、先行きが不透明な状況で推移しました。

こうした状況の下、当社グループにおきましては、ファシリティマネジメントに重点を置いた営業展開を進めており、省エネ提案や顧客が保有している資産の有効活用の提案等を進めております。当第1四半期連結累計期間におきましては、ビルメンテナンス事業において、大型の新規現場を獲得したことや、大規模修繕工事、入退去工事などを獲得しました。また、フランチャイズ事業では、新業態の店舗の運営を開始いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は62億45百万円(前年同期比7.6%増)、経常利益は2億66百万円(前年同期比21.4%増)、四半期純利益は1億74百万円(前年同期比35.0%増)となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

#### ① ビルメンテナンス事業

ビルメンテナンス事業では、ビルメンテナンス部門で大型の新規現場の獲得がすすみました。また、エンジニアリング部門では、マンションの大規模修繕工事やオフィスビルの入退去工事を獲得しました。新規現場において立ち上げ費用の増加がありましたが、作業工程の見直しや協力業者への委託業務の変更を進めつつ、自社での作業消化に切り換えることにより、既存現場において原価の削減を進めております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は51億2百万円(前年同期比7.4%増)、セグメント利益は4億95百万円(前年同期比11.0%増)となりました。

#### ② 不動産事業

不動産事業では、不動産の売買、仲介並びに保有している不動産の賃貸などを行っております。当第1四半期連結累計期間においては、賃貸収入は増加したものの、仲介案件が減少しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は99百万円(前年同期比2.8%減)、セグメント利益は19百万円(前年同期比22.5%減)となりました。

#### ③ 介護事業

介護事業では、人員配置を厚くしており、経費は増加しておりますが、ホスピタリティをさらに高め入居者の皆さまに喜んでいただけるよう施設を運営しています。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3億23百万円(前年同期比0.3%増)、セグメント利益は17百万円(前年同期比41.2%減)となりました。

#### ④ フランチャイズ事業

フランチャイズ事業では、ツタヤ・ミスタードーナツ・プロント・ローソンの店舗を運営しております。当第1四半期連結累計期間において、PIZZA SALVATORE CUOMO 梅田店(大阪市北区)の運営を開始いたしました。既存店舗におきましては、売上は苦戦しているものの、経費削減につとめ増益となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は7億12百万円(前年同期比14.5%増)、セグメント利益は55百万円(前年同期比17.2%増)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ16百万円増加し273億49百万円となりました。これは主に、フランチャイズ事業において店舗の取得を行ったことから、建物等の取得及びのれんが増加しましたが、短期貸付金などの流動資産が減少したことによります。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ13百万円減少し159億42百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済が進んだものの、買掛金などの流動負債が増加したことによります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ30百万円増加し114億7百万円となりました。これは主に、四半期純利益による増加があったものの、配当金の支払いや自己株式の取得があったことによります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成23年5月12日公表の「平成23年3月期決算短信」に記載のとおりであり、業績予想は修正しておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,557,217	4,517,268
受取手形及び売掛金	2,376,588	2,476,857
商品及び製品	162,294	167,144
販売用不動産	6,933,759	6,933,759
仕掛品	28,473	43,069
原材料及び貯蔵品	31,064	35,003
その他	2,800,161	2,521,701
貸倒引当金	△546,477	△555,818
流動資産合計	16,343,082	16,138,985
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,452,925	3,522,562
土地	5,346,341	5,346,947
その他(純額)	229,178	230,441
有形固定資産合計	9,028,444	9,099,950
無形固定資産	285,403	413,508
投資その他の資産		
その他	1,830,304	1,843,564
貸倒引当金	△153,847	△146,142
投資その他の資産合計	1,676,456	1,697,421
固定資産合計	10,990,304	11,210,880
資産合計	27,333,386	27,349,866

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,292,119	1,427,239
短期借入金	2,700,000	2,400,000
1年内償還予定の社債	220,000	220,000
1年内返済予定の長期借入金	2,580,490	2,671,807
未払法人税等	201,790	41,123
賞与引当金	213,559	88,838
その他	1,654,610	2,183,847
流動負債合計	8,862,570	9,032,856
固定負債		
社債	510,000	450,000
長期借入金	5,270,506	5,146,018
退職給付引当金	418,283	424,035
役員退職慰労引当金	227,260	220,569
その他	667,335	668,578
固定負債合計	7,093,385	6,909,201
負債合計	15,955,956	15,942,057
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,808,800	1,808,800
資本剰余金	1,852,220	1,852,220
利益剰余金	7,712,208	7,809,610
自己株式	△15,929	△78,435
株主資本合計	11,357,300	11,392,195
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,130	15,613
その他の包括利益累計額合計	20,130	15,613
純資産合計	11,377,430	11,407,808
負債純資産合計	27,333,386	27,349,866

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	5,802,135	6,245,760
売上原価	4,588,995	4,995,889
売上総利益	1,213,140	1,249,870
販売費及び一般管理費	975,665	980,504
営業利益	237,475	269,365
営業外収益		
受取利息	10,346	10,787
受取配当金	1,804	2,025
持分法による投資利益	1,732	3,101
その他	20,864	20,860
営業外収益合計	34,749	36,773
営業外費用		
支払利息	36,137	29,009
支払手数料	5,425	9,277
その他	10,876	979
営業外費用合計	52,439	39,265
経常利益	219,784	266,873
特別利益		
固定資産売却益	5,514	—
貸倒引当金戻入額	26,811	—
その他	1,201	—
特別利益合計	33,527	—
特別損失		
固定資産売却損	7,302	—
固定資産除却損	2,237	—
貸倒引当金繰入額	2,000	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	39,664	—
その他	45	—
特別損失合計	51,249	—
税金等調整前四半期純利益	202,062	266,873
法人税、住民税及び事業税	22,460	29,700
法人税等調整額	50,597	62,975
法人税等合計	73,058	92,675
少数株主損益調整前四半期純利益	129,004	174,198
四半期純利益	129,004	174,198



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	129,004	174,198
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△2,687	△4,517
その他の包括利益合計	△2,687	△4,517
四半期包括利益	126,317	169,680
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	126,317	169,680
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。